

久喜市ゼロカーボン推進補助金 申請の手引き

久喜市では、地球温暖化防止への寄与を目的として、住宅用太陽光発電システム等の再生エネルギーや省エネルギー機器を導入した場合には、設置費の一部を助成しております。

申請期間 令和5年5月8日（月）～令和5年12月28日（木）

申請書提出先 菖蒲総合支所3階 環境課 ゼロカーボン推進係

提出方法 必要書類（P3）を揃え、環境課へ持参 / 郵送（申請期間内必着）

※申請総額が予算額を上回った場合は、抽選により交付決定します。（先着順ではありません。）

補助の対象について

補助対象となる方

- ・市内に自ら（または生計を一にする方）が居住または新築する住宅に対象機器を設置する方。
- ・市内に存する対象機器が設置された建売住宅を、自らが居住するために購入する方。

※二世帯住宅は、二世帯が完全に別世帯として生活し、対象機器を別々に契約して購入・設置する場合は、両方の世帯が対象となります。

- ・過去に同じ機器の補助を受けていない方。
- ・前年度までの市税を滞納していない方。
- ・令和6年3月12日（月）時点で久喜市内に住民票がある方。

対象機器

令和5年3月9日（木）～令和6年3月8日（金）の期間内に引き渡し完了する下記の機器

	対象機器	補助額
①	太陽光発電システム	60,000円
②	太陽熱利用システム	15,000円
③	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）	40,000円
④	自然冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）	20,000円
⑤	潜熱回収型ガス給湯器及びハイブリッド給湯器（エコジョーズ等）	10,000円
⑥	定置型リチウムイオン蓄電池	65,000円
⑦	家庭用エネルギー管理システム（HEMS）	5,000円
⑧	電気自動車等充給電設備（V2H）	50,000円
⑨	高遮熱塗装	1㎡あたり400円 （最大20,000円）※1
⑩	ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）	200,000円 ※2
⑪	電気自動車または プラグインハイブリッド車	50,000円

※1 1,000円未満の申請額は切捨てです。（例：塗装面積40.2㎡×400円＝16,080円→申請額16,000円）

※2 ⑩ZEHを申請される方は①～⑨を併用して申請することはできません。

対象機器の詳細

①	太陽光発電システム	太陽電池を利用することにより、太陽光を受けて発電するシステム。申請者が所有する住宅の同一敷地内の納屋や駐車ガレージの屋根、もしくは庭に設置するものも含まれます。									
②	太陽熱利用システム	太陽熱エネルギーを集熱器に集めて給湯や空調に利用する、集熱器と貯湯槽が一体型となったシステム。または、太陽熱エネルギーを集熱器に集めて給湯や空調に利用するシステムで、集熱器及び蓄熱槽が独立して設置され、動力を用いて水または冷媒を強制循環させるシステム。									
③	エネファーム	都市ガス、LP ガス、灯油などから燃料となる水素を取り出して、空気中の酸素と反応させて発電し、発電時の排熱を給湯等に利用するシステム。									
④	エコキュート	自然冷媒（CO2 等）を利用する空気熱源方式のヒートポンプ式給湯機。									
⑤	エコジョーズ等	潜熱を回収するための熱交換機を備えている給湯機、またはこれとヒートポンプ式を組み合わせた給湯機。									
⑥	蓄電池	再生可能エネルギー等により発電した電力または夜間電力などを利用して、繰り返し電力を蓄え、停電時や電力需要のピーク時など必要に応じて電気を活用することが出来るシステム。									
⑦	HEMS	家庭の電力使用量等を自動で測定し、エネルギーの「見える化」を図るとともに、エネルギー使用の効率化及び電力需要の制御を図るシステム。 ※「ECHONET Lite」を搭載し、創エネ・蓄エネ機器等と接続しているものが補助対象です。									
⑧	V2H	電気自動車等に搭載された蓄電池と宅内の分電盤を接続することで、自動車と住宅で電気を融通しあう受給電気システム。									
⑨	高遮熱塗装	太陽光を反射させ屋根温度の上昇を防ぎ、室内の温度上昇を抑える塗料。 ※JIS K5675 適合品または、日射反射率が右記のとおりである塗料を用いた工事が対象となります。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>明度 L*値</th> <th>日射反射率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40.0 以下</td> <td>40.0%以上</td> </tr> <tr> <td>40.0 超 80.0 未満</td> <td>明度 L*値の値以上</td> </tr> <tr> <td>80.0 以上</td> <td>80.0%以上</td> </tr> </tbody> </table>	明度 L*値	日射反射率	40.0 以下	40.0%以上	40.0 超 80.0 未満	明度 L*値の値以上	80.0 以上	80.0%以上
明度 L*値	日射反射率										
40.0 以下	40.0%以上										
40.0 超 80.0 未満	明度 L*値の値以上										
80.0 以上	80.0%以上										
⑩	ZEH	再エネ・省エネ機器の設置及び断熱性能の高い壁や窓を備えることで、年間消費エネルギーが概ねゼロとなるよう設計され認定された住宅。 ※建物省エネルギー性能表示制度（BELS）において ZEH の評価を受けているもの（Nearly ZEH、ZEH Oriented を除く）が補助対象です。									
⑪	電気自動車	電池によって駆動する電動機を原動機として搭載した 4 輪以上の検査済み自動車であり、外部からの充電が可能なもの。									
	プラグインハイブリッド車	エネルギー回生機能を有する 4 輪以上の検査済み自動車であり、外部からの充電が可能なもの。									

※補助金の交付は、1つの対象機器ごとに1回となります。

※対象機器の購入費及び設置費用が補助金額に満たない場合は補助対象外となります。

※リース品は補助対象外です。

申請から補助金の受け取りまでの流れ

- ☑書類の審査に時間を要する場合がございますので、余裕をもってご申請ください。
- ☑書類の不備・不足に十分ご注意のうえご申請ください。

申請書を提出

令和5年5月8日(月)から令和5年12月28日(木)の期間内に必要書類を揃え、環境課ゼロカーボン推進係まで提出してください。

全事業 共通	<input type="checkbox"/>	申請書（様式第1号）
	<input type="checkbox"/>	申請機器の契約書（写し） (電気自動車またはプラグインハイブリッド車の場合、発注書（写し）でも可) (新築住宅または建売住宅に補助対象機器を設置される場合、住宅の工事請負契約書（写し）または売買契約書（写し）でも可) ※契約書に対象機器の導入に係る費用が記載されていない場合、見積書等の導入経費が明記された書類も併せてご提出ください。
	<input type="checkbox"/>	設備・機器の機能や型式等が判別できるカタログ（写し） ※太陽光発電システムをご申請の場合は、発電出力が明記された書類も併せてご提出ください。(太陽光パネルのレイアウト図など)
高遮熱	<input type="checkbox"/>	使用する塗料の日射反射率が明記された書類
塗装	<input type="checkbox"/>	塗装面積が明記された書類 （契約書の写しに明記されていない場合）
ZEH	<input type="checkbox"/>	BELS 評価書（写し）

抽選結果の確認

受付期間終了後、申請額の総計が予算額を上回っていた場合、抽選を行います（令和6年1月中旬頃を予定）。抽選結果については全ての申請者へ送付します。また、市ホームページでも結果について掲載いたします。

※申請総額が予算額を下回った場合は抽選を実施せず、全ての申請者へ交付決定を行います。

実績報告書 請求書を提出

「交付決定通知書」を受け取った申請者は、実績報告書・請求書を提出してください。

実績報告書及び添付書類…令和6年3月12日(火)まで

全事業共通	<input type="checkbox"/>	実績報告書（様式第6号）
	<input type="checkbox"/>	省エネ設備等の領収書（写し）
	<input type="checkbox"/>	省エネ設備等の引渡後写真（カラーのもの）
	<input type="checkbox"/>	省エネ設備等の引渡日が明確に分かる書類（写し） (電気自動車またはプラグインハイブリッド車の場合は自動車検査証の写し)

請求書…令和6年3月29日(金)まで

請求書の受付後、補助金は1か月～1か月半で振り込まれますので、口座をご確認ください。

※お振込みが確認出来ない場合は、環境課ゼロカーボン推進係までご連絡ください。

住宅の省エネ改修に伴う固定資産税の減額措置について

…下記の要件を満たした者が住宅の省エネ改修工事を行った場合、必要書類を添えて申告すれば、当該家屋にかかる固定資産税の減額を受けることができる場合があります。詳細については**資産税課**までご連絡ください。

資産税課 家屋係 | TEL : 0480-22-1111 (内線 2727・2728・2729) / mail : shisanzei@city.kuki.lg.jp

減額対象家屋

- ① 平成26年4月1日に存在していた住宅
- ② 令和4年4月1日から令和6年3月31日の間に下記の省エネ改修工事が完了した住宅

(1)	窓の断熱改修工事（二重サッシ化、複数ガラス化など） ※必須
(2)	床の断熱改修工事
(3)	天井の断熱改修工事
(4)	外気に接する壁の断熱改修工事

※(2)、(3)、(4)だけでは対象になりません。

- ③ 床面積が50平方メートル以上280平方メートル以下の住宅

※工事の自己負担額（補助金を差し引いた額）の要件として、下記のどちらかに該当するものが対象になります。

○断熱改修に係る工事費が60万円超

○断熱改修に係る工事費が50万円超であって、太陽光発電装置、高効率空調機、高効率給湯器、太陽熱利用システムのいずれかの設置に係る工事費と合わせて60万円超

※工事完了日から3か月以内に申告してください

※新築住宅及び耐震改修の減額措置と同時に適用されません。

よくあるご質問

…日頃からお問い合わせの多い質問について、質問及び回答を掲載しております。お手続きのうえで是非参考にしてください。その他ご不明点があれば、環境課ゼロカーボン推進係までお問い合わせください。

Q. 既に工事（引渡し）が完了しましたが、補助制度を利用できますか。

A. 工事完了（引渡し）日が令和5年3月9日（木）から令和6年3月8日（金）までの期間内であれば、工事完了（引渡し）後の申請も受け付けます。なお、申請受付期間は令和5年12月28日（水）まで（必着）となります。

Q. 国や県の補助制度と併用できますか。

A. 国や県に特段の規定が無ければ、補助金の併用は可能です。

Q. 申請者本人でなくても申請は可能ですか。

A. 申請者から委任された方であれば可能です。なお、通知等は申請者本人宛に送付いたします。

Q. 補助対象機器の設置された建売住宅を購入しましたが、補助の対象になりますか。

A. 新築の住宅に限り補助対象となります。

Q. 実績報告書はいつ出せばよいのですか。

A. お手元に「補助金交付決定通知書」が届いた後、添付書類をご用意のうえご提出ください。

Q. 令和6年3月8日（金）までに工事（引渡し）完了の予定で施工業者等と打ち合わせしていますが、申請期間中には契約に至らないため契約書の写しが準備できません。この場合、申請できますか。

A. 契約書の写しの代わりに見積書の写しを提出することで申請は可能です。ただし、契約に至り次第、速や

かに契約書の写しをご提出ください。

Q. 実績報告書の提出期限までに工事完了（引渡し）が出来なくなりました。どうすればよいですか。

A. 変更（中止）承認申請書（様式第4号）を作成のうえ、環境課ゼロカーボン推進係までご提出ください。

Q. 補助対象機器のみの領収書が用意できません。他の工事と合算された領収書を提出できますか。

A. 他の工事と合算された領収書の他に、領収書内訳書を添付してください。または領収書の但し書きとして、「〇〇（対象機器）に係る工事代△△円を含む」等の記載をお願いいたします。

Q. 実績報告書の添付書類「領収書」が用意できません。何を提出すればよいですか。

A. 市ホームページに掲載している「領収証明書」または必要事項が記載された任意の様式をご提出ください。

Q. 実績報告書の添付書類「設置日が明確に分かる書類」が用意できません。何を提出すればよいですか。

A. 市ホームページに掲載している「引渡証明書」または必要事項が記載された任意の様式をご提出ください。

Q. 補助金の振込先に本人以外の口座を指定できますか。

A. 指定できません。申請者本人名義の口座に限ります。

補助対象となる HEMS

…本制度の対象となる HEMS は「ECHONET Lite」が搭載されたものです。ご申請予定の HEMS が補助要件を満たすかどうかについて、下記の方法でご確認いただけます。

…確認方法

- ① 「ECHONET Lite」ホームページ内の「規格」→「コントローラ認証登録番号」を選択
- ② 検索欄に「メーカー名」を入力し検索
- ③ カタログの品番と突合し確認



問い合わせ | 久喜市役所 環境経済部 環境課 ゼロカーボン推進係

〒346-0192 久喜市菖蒲町新堀 38 番地（菖蒲総合支所 3 階）

TEL : 0480-85-1111（内線 364） / fax : 0480-85-1788 / mail : kankyo@city.kuki.lg.jp